

## 草の根・人間の安全保障無償資金協力 ポーサット州ロリアブ小学校建設計画 完成式典開催

9月30日（月）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ポーサット州ロリアブ小学校建設計画」により建設された校舎の完成式が、ポーサット州ポーサット市ロリアブ小学校で開催されました。右式典には、日本国大使館からは玉光慎一 一等書記官が出席して祝辞を述べ、ノス・ストレス教育省副長官、マク・ラー・ポーサット州副知事、ポーサット州教育・青少年・スポーツ局関係者、同小学校の関係者、児童及び本事業の被供与団体「貧困削減と社会開発のための職業訓練」関係者が参列しました。

このプロジェクトは、2013年2月に贈与契約が結ばれ、同年8月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で玉光書記官は、「本事業実施前、同校で使用していた木造校舎は老朽化が進み、6室のうち3室は安全確保のため閉鎖していました。そのため、使用可能な教室は過密状態に陥り、さらに屋根は雨漏りし、特に雨季の授業は大変困難でした。本事業で5教室の校舎を建設し、児童たちは安全で快適な教室で過ごせるようになりました。本事業をきっかけに日本とカンボジアの友好関係がさらに親密になることを願っています」と述べました。

続いて、ノス・ストレス教育省副長官は、「国の発展には欠かせない教育分野の支援を続ける日本政府と日本国民のみなさんに大変感謝しています。児童のみなさんには、この校舎を長く使えるよう、大切にしてもらいたい」と述べました。

最後に玉光書記官とノス・ストレス教育省副長官らが、新校舎のテープカットを行い、式典は終了しました。



玉光書記官のスピーチ



式典会場



テープカット



新校舎



新校舎前で記念撮影